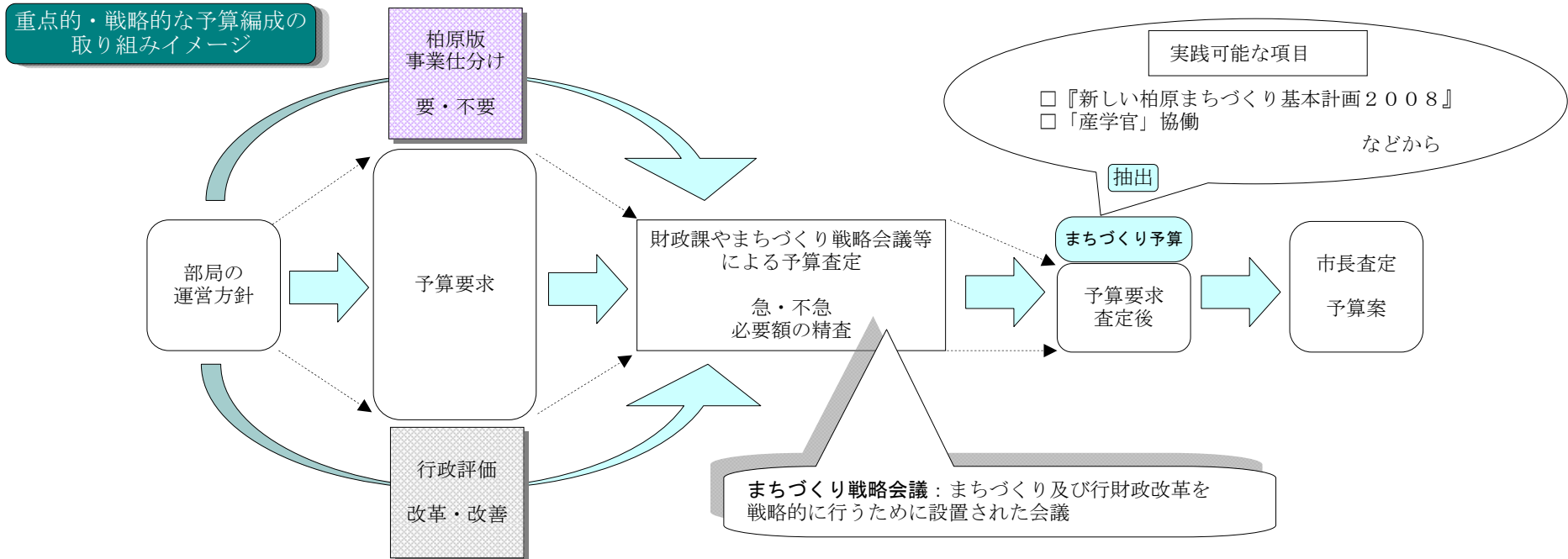


■ 3. 『柏原市行財政健全化戦略』に基づく取り組み

1. 重点的・戦略的な行財政運営を実現する予算編成の実施

- ・『柏原市新行財政計画』は、一つ一つの取り組みの効果効率を向上させる、いわゆる「全体的なスリム化」で改革を進めてきました。
- ・こうして全体的にスリム化した中、引き続き、行財政改革を推進していくには、今までの取り組み方に「有効性」「必要性」「緊急性」などの観点を取り入れ、“**重点的**”“**戦略的**”に進めるという“**メリハリを付けた取り組み方**”が必要となってきます。
- ・そのため、今後の行財政運営には、「予算」「まちづくり」「成果・評価」が、より連携していく、させていくことが重要となります。
- ・そこで、予算要求は「部局の運営方針」を基軸とし、「**柏原版事業仕分け**」「**行政評価結果**」などを踏まえたものにします。
- ・そして、市民が策定に参画した『新しい柏原まちづくり基本計画2008』を具体化する“**10年先、20年先のまちづくり**”を見据えた取り組みなどを共に実施することで「市民の幸福度」を高める予算としていきます。



行財政運営のプロセス

